

大学野球

〔硬式〕

◆関西学生野球連盟◆

○春のリーグ戦

- (1) 近大
(2) 立命
(3) 立命
(4) 同大
(5) 同大
(6) 同大

○秋のリーグ戦

- (1) 近大
(2) 立命
(3) 立命
(4) 同大
(5) 同大
(6) 同大

※立命館大学が創部百周年を迎えた。

◆関西六大学野球連盟◆

○春のリーグ戦

- (1) 大商大
(2) 大経大
(3) 龍谷大
(4) 龍谷大
(5) 龍谷大
(6) 龍谷大

○秋のリーグ戦

- (1) 大商大
(2) 大経大
(3) 龍谷大
(4) 龍谷大
(5) 龍谷大
(6) 龍谷大

◆京滋大学野球連盟◆

○春のリーグ戦

- (1) 大商大
(2) 大経大
(3) 龍谷大
(4) 龍谷大
(5) 龍谷大
(6) 龍谷大

一部 花園大
一花大
二花大
三花大
四花大
五花大
六花大

一部 花園大
一花大
二花大
三花大
四花大
五花大
六花大

○秋のリーグ戦

- (1) 大商大
(2) 大経大
(3) 龍谷大
(4) 龍谷大
(5) 龍谷大
(6) 龍谷大

一部 花園大
一花大
二花大
三花大
四花大
五花大
六花大

一部 花園大
一花大
二花大
三花大
四花大
五花大
六花大

一部 花園大
一花大
二花大
三花大
四花大
五花大
六花大

一部 花園大
一花大
二花大
三花大
四花大
五花大
六花大

一部 花園大
一花大
二花大
三花大
四花大
五花大
六花大

と四強(二〇二三年)で明治大学等を破り近年の京滋リーグを全国区に押し上げた田原完行監督(二〇二六年より)は二〇二二年をもって勇退されました。

〔準硬式〕

○第七十五回全日本選手権

全国から二十四チーム出場の本戦へ(関西七リーグより五校)京都産業大(西都大)が出場も初戦で東北学院に七・九と打ち負けた。

○秋季関西大会

関西七リーグの優勝校によって開催。龍谷大(京滋)は京産大に二・〇で立命館(関大)に八・〇で決勝へ進出も兵庫医科大学神戸に四・五と惜しくも優勝成らず。

〔軟式〕

○第三回選抜大会

全国からの三十チームで開催。龍谷大は初戦で新潟医療福祉大に、同志社は桐蔭横浜に勝利も中京学院に破れる。立命館は大東文化神戸学院を破って八強へ進出も中京学院に屈する。

○第四十六回全日本選手権

全国二十三連盟の優勝チームによって十一月に開幕。龍谷大は初戦で青山学院(東都)に敗れたが、立命館は崇城(九州)を破り八強も中京学院に屈した。

高校野球

◆京都府高等学校野球連盟◆

〔硬式〕

○第九十五回センバツ

前年近畿四強に入っていた龍谷大平安が四年振りの四十二回目を出場を果たし初戦長崎日大を四・三で破るも仙石育成に二・一で屈す。

○春の大会

京都国際が立命館宇治を決勝で破り二年振三度目の優勝。近畿でも近大付属を破り四強も金光大阪に惜敗し決勝進出を逃す。

○第百五回全国選手権大会

立命館宇治が決勝で京都翔英を打撃戦の末七・一で破って四年振りの四回目を出場も鹿児島神村学園に力負けした。

○秋の大会

京都外大西が京都国際を二・一で破り美に二十六年振りに八回目の優勝に輝く。近畿大会へは二校が進出し(国際は田辺(和歌山)、近江を連破、準決勝では大阪桐蔭に破れるも四強に。外大西は彦根総合、履正社、耐久(和歌山)を撃破し三十七年振りの近畿決勝で大阪桐蔭に二・二と大健闘とした。結果五年振りに京都から二校のセンバツ出場



京都外大西高校

が有力視されている。

※翔英から名城大の岩井投手がソフトバンクに、平安から青山学院大の中島外野手が楽天から指名された。

※育成ながら国際の濱田外野手は日本ハム、杉原投手は広島、長水投手はソフトバンクに、又翔英の小倉内野手はDENA、北嶺嶺の木瀬投手は西武と七名の京都の高校生がプロの世界へ。

〔軟式〕

○春の大会

龍谷大平安が決勝で京都先端科学(元京都商業高校)を破り四年振りの二十八回目の優勝で近畿大会へ出場も和歌山の耐久に惜敗する。

○第百六十八回全国選手権大会

京都翔英が十回タイブレークの末、四・三で平安を破り二年振りの二回目の優勝で近畿予選(滋賀、和歌山、奈良、京都から一校)へ進出も比叡山に惜敗する。

○秋の大会

東山が平安を五・〇で破り三年振りの八回目の優勝を飾る。近畿大会は残念ながら初戦で比叡山に屈す。

を結成し全国大会の東近畿地区予選や近畿大会に出場したが残念ながら勝利することはできなかった。

〔女子硬式〕

◆全国高等学校

女子硬式野球連盟◆

京都外大西、京都明徳、福知山成美、京都両洋の四チーム一三八名が活動している。

○第二十四回選抜大会

全国から四十五チーム出場で決勝は東京ドーム。明徳は島根中央、成美は開志(新潟)に初戦敗退、外大西は札幌新陽に勝利も二回戦で花巻東に破れる。両洋は静岡(静岡)に勝ち三回戦へ進出も神村学園(鹿児島)に屈した。

○第二十七回全国選手権

全国から五十八チームで決勝は甲子園。明徳は初戦で新田(愛媛)に、成美は学芸石川(福島)に勝つも岐阜第一に、両洋も甲斐清和(山梨)を倒すも横浜隼人に破れた。外大西は、わさがく(千葉)履正社、岡山芸芸を連破し八強へ進出も準優勝の岐阜第一に屈した。

※西洋の中外、成美の野上選手が二〇二三全国高校選抜に出場し十一月二十一日東京ドームでイチロー選抜KOBECHEIBENと対戦した。

府内では七チーム二五五名がプレーしている。

○第五十三回関西秋季大会

三十二チームの大会に亀岡と京都が出場。亀岡は神戸中央、箕面に勝ち五條に破れるも八強に、京都は大阪生野、河南、摂津を連破、三田に破れ決勝進出ならずも三位決定戦で五條に九・四と快勝する。

○第十三回西日本選手権

三十二チームの大会に関西地区代表の一チームとして京都が出場。日南(宮崎)甲賀、高岡(富山)大和高田に勝ち進み、決勝では三田に二・三で破れるも見事準優勝に輝いた。

○第十九回タイガースカップ

中学生硬式野球の新チーム関西No.1決定戦。

◆京都府中学校体育連盟◆

府内で二四九校(チーム数は二二五)二六二五名がプレーしている。

を勝ち抜いた各四チームが甲子園で激突。京都リトルシニアが初出場したが兵庫のヤング湊クラブに二・二で惜敗した。

○全日本少年硬式野球連盟

(ヤングリーグ)◆

府内で六チーム二〇〇名がプレーしている。

○第三十一回春季全国大会

オール山城が京都ヤングを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ進出も神戸須磨に三・四で惜敗する。

○第三十二回全国選手権

京都ヤングが京都アラックスを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ。初戦は相模原(西関東)に快勝も二回戦で兵庫加庫川に〇・一で惜敗する。

○二〇二三ヤングリーグ

選抜倉敷少年野球大会は一次リーグで倉敷選抜、四国選抜を破り決勝トーナメントでも兵庫東選抜に快勝、兵庫西選抜に破れるも見事準優勝に輝く。

◆日本リトルシニア

中学硬式野球協会◆

府内で七チーム二五五名がプレーしている。

○第五十三回関西秋季大会

三十二チームの大会に亀岡と京都が出場。亀岡は神戸中央、箕面に勝ち五條に破れるも八強に、京都は大阪生野、河南、摂津を連破、三田に破れ決勝進出ならずも三位決定戦で五條に九・四と快勝する。

○第十三回西日本選手権

三十二チームの大会に関西地区代表の一チームとして京都が出場。日南(宮崎)甲賀、高岡(富山)大和高田に勝ち進み、決勝では三田に二・三で破れるも見事準優勝に輝いた。

○第十九回タイガースカップ

中学生硬式野球の新チーム関西No.1決定戦。

を勝ち抜いた各四チームが甲子園で激突。京都リトルシニアが初出場したが兵庫のヤング湊クラブに二・二で惜敗した。

○全日本少年硬式野球連盟

(ヤングリーグ)◆

府内で六チーム二〇〇名がプレーしている。

○第三十一回春季全国大会

オール山城が京都ヤングを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ進出も神戸須磨に三・四で惜敗する。

○第三十二回全国選手権

京都ヤングが京都アラックスを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ。初戦は相模原(西関東)に快勝も二回戦で兵庫加庫川に〇・一で惜敗する。

○二〇二三ヤングリーグ

選抜倉敷少年野球大会は一次リーグで倉敷選抜、四国選抜を破り決勝トーナメントでも兵庫東選抜に快勝、兵庫西選抜に破れるも見事準優勝に輝く。

◆日本リトルシニア

中学硬式野球協会◆

府内で七チーム二五五名がプレーしている。

○第五十三回関西秋季大会

三十二チームの大会に亀岡と京都が出場。亀岡は神戸中央、箕面に勝ち五條に破れるも八強に、京都は大阪生野、河南、摂津を連破、三田に破れ決勝進出ならずも三位決定戦で五條に九・四と快勝する。

○第十三回西日本選手権

三十二チームの大会に関西地区代表の一チームとして京都が出場。日南(宮崎)甲賀、高岡(富山)大和高田に勝ち進み、決勝では三田に二・三で破れるも見事準優勝に輝いた。

○第十九回タイガースカップ

中学生硬式野球の新チーム関西No.1決定戦。

を勝ち抜いた各四チームが甲子園で激突。京都リトルシニアが初出場したが兵庫のヤング湊クラブに二・二で惜敗した。

○全日本少年硬式野球連盟

(ヤングリーグ)◆

府内で六チーム二〇〇名がプレーしている。

○第三十一回春季全国大会

オール山城が京都ヤングを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ進出も神戸須磨に三・四で惜敗する。

○第三十二回全国選手権

京都ヤングが京都アラックスを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ。初戦は相模原(西関東)に快勝も二回戦で兵庫加庫川に〇・一で惜敗する。

○二〇二三ヤングリーグ

選抜倉敷少年野球大会は一次リーグで倉敷選抜、四国選抜を破り決勝トーナメントでも兵庫東選抜に快勝、兵庫西選抜に破れるも見事準優勝に輝く。

◆日本リトルシニア

中学硬式野球協会◆

府内で七チーム二五五名がプレーしている。

○第五十三回関西秋季大会

三十二チームの大会に亀岡と京都が出場。亀岡は神戸中央、箕面に勝ち五條に破れるも八強に、京都は大阪生野、河南、摂津を連破、三田に破れ決勝進出ならずも三位決定戦で五條に九・四と快勝する。

○第十三回西日本選手権

三十二チームの大会に関西地区代表の一チームとして京都が出場。日南(宮崎)甲賀、高岡(富山)大和高田に勝ち進み、決勝では三田に二・三で破れるも見事準優勝に輝いた。

○第十九回タイガースカップ

中学生硬式野球の新チーム関西No.1決定戦。

を勝ち抜いた各四チームが甲子園で激突。京都リトルシニアが初出場したが兵庫のヤング湊クラブに二・二で惜敗した。

○全日本少年硬式野球連盟

(ヤングリーグ)◆

府内で六チーム二〇〇名がプレーしている。

○第三十一回春季全国大会

オール山城が京都ヤングを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ進出も神戸須磨に三・四で惜敗する。

○第三十二回全国選手権

京都ヤングが京都アラックスを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ。初戦は相模原(西関東)に快勝も二回戦で兵庫加庫川に〇・一で惜敗する。

○二〇二三ヤングリーグ

選抜倉敷少年野球大会は一次リーグで倉敷選抜、四国選抜を破り決勝トーナメントでも兵庫東選抜に快勝、兵庫西選抜に破れるも見事準優勝に輝く。

◆日本リトルシニア

中学硬式野球協会◆

府内で七チーム二五五名がプレーしている。

○第五十三回関西秋季大会

三十二チームの大会に亀岡と京都が出場。亀岡は神戸中央、箕面に勝ち五條に破れるも八強に、京都は大阪生野、河南、摂津を連破、三田に破れ決勝進出ならずも三位決定戦で五條に九・四と快勝する。

○第十三回西日本選手権

三十二チームの大会に関西地区代表の一チームとして京都が出場。日南(宮崎)甲賀、高岡(富山)大和高田に勝ち進み、決勝では三田に二・三で破れるも見事準優勝に輝いた。

○第十九回タイガースカップ

中学生硬式野球の新チーム関西No.1決定戦。

を勝ち抜いた各四チームが甲子園で激突。京都リトルシニアが初出場したが兵庫のヤング湊クラブに二・二で惜敗した。

○全日本少年硬式野球連盟

(ヤングリーグ)◆

府内で六チーム二〇〇名がプレーしている。

○第三十一回春季全国大会

オール山城が京都ヤングを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ進出も神戸須磨に三・四で惜敗する。

○第三十二回全国選手権

京都ヤングが京都アラックスを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ。初戦は相模原(西関東)に快勝も二回戦で兵庫加庫川に〇・一で惜敗する。

○二〇二三ヤングリーグ

選抜倉敷少年野球大会は一次リーグで倉敷選抜、四国選抜を破り決勝トーナメントでも兵庫東選抜に快勝、兵庫西選抜に破れるも見事準優勝に輝く。

◆日本リトルシニア

中学硬式野球協会◆

府内で七チーム二五五名がプレーしている。

○第五十三回関西秋季大会

三十二チームの大会に亀岡と京都が出場。亀岡は神戸中央、箕面に勝ち五條に破れるも八強に、京都は大阪生野、河南、摂津を連破、三田に破れ決勝進出ならずも三位決定戦で五條に九・四と快勝する。

○第十三回西日本選手権

三十二チームの大会に関西地区代表の一チームとして京都が出場。日南(宮崎)甲賀、高岡(富山)大和高田に勝ち進み、決勝では三田に二・三で破れるも見事準優勝に輝いた。

○第十九回タイガースカップ

中学生硬式野球の新チーム関西No.1決定戦。

を勝ち抜いた各四チームが甲子園で激突。京都リトルシニアが初出場したが兵庫のヤング湊クラブに二・二で惜敗した。

○全日本少年硬式野球連盟

(ヤングリーグ)◆

府内で六チーム二〇〇名がプレーしている。

○第三十一回春季全国大会

オール山城が京都ヤングを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ進出も神戸須磨に三・四で惜敗する。

○第三十二回全国選手権

京都ヤングが京都アラックスを破って京滋代表として三十二チーム出場の本戦へ。初戦は相模原(西関東)に快勝も二回戦で兵庫加庫川に〇・一で惜敗する。

○二〇二三ヤングリーグ

選抜倉敷少年野球大会は一次リーグで倉敷選抜、四国選抜を破り決勝トーナメントでも兵庫東選抜に快勝、兵庫西選抜に破れるも見事準優勝に輝く。

◆日本リトルシニア

中学硬式野球協会◆

府内で七チーム二五五名がプレーしている。

○第五十三回関西秋季大会

三十二チームの大会に亀岡と京都が出場。亀岡は神戸中央、箕面に勝ち五條に破れるも八強に、京都は大阪生野、河南、摂津を連破、三田に破れ決勝進出ならずも三位決定戦で五條に九・四と快勝する。

○第十三回西日本選手権

三十二チームの大会に関西地区代表の一チームとして京都が出場。日南(宮崎)甲賀、高岡(富山)大和高田に勝ち進み、決勝では三田に二・三で破れるも見事準優勝に輝いた。

○第十九回タイガースカップ

中学生硬式野球の新チーム関西No.1決定戦。

各連盟、協会、チームのご協力ありがとうございます。